

| No | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----------------------------------|---|---|---|---|---|
| 通し番号 | 教材 1 1 | 教材 2 1 | 教材 2 2 | 教材 2 3 | 教材 2 5 |
| 団体名 | 文化庁 | 公益社団法人著作権情報センター | 公益社団法人著作権情報センター | 公益社団法人著作権情報センター | 公益社団法人著作権情報センター |
| 担当部署 | 著作権課著作権普及係 | | | | |
| 電話番号 | 03-5253-4111 | 03-5309-2421 | 03-5309-2421 | 03-5309-2421 | 03-5309-2421 |
| メールアドレス | ckyouiku@mext.go.jp | | | | |
| 教材名 | 著作権教育5分間の使い方 | 5分でできる著作権教育 | 著作権教育の実践事例 | おじゃる丸 チョサクケンと3つの約束 | 未来から来た兄妹 なぜ大切なの？著作権 |
| 媒体 | インターネット | インターネット | インターネット | DVD等 | DVD等 |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiiku/program/ext/ext-link_11.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiiku/program/ext/ext-link_21.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiiku/program/ext/ext-link_22.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiiku/program/ext/ext-link_23.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiiku/program/ext/ext-link_25.html |
| 形態 | 教材 | 教材 | 教材 | 教材 | 教材 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 否 | | | | |
| 教材・派遣等の費用目安 | 0円/回 | | | | |
| 指導案の有無 | 有 | 有 | 有 | 無 | 無 |
| 時間 | 30分以内 | 15分以内 | その他 | 30分以内 | 30分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | 16 | | | | |
| フリーワード | 教育活動における著作物の利用について、教科ごとに場面を設定して解説する指導事例集。 教員と学習者両方が使用可能。 | 5分でできる著作権教育 | 著作権教育の実践事例 | おじゃる丸。チョコサクケンと3つの約束。 | 未来から来た兄妹。 |
| 備考 | 紙媒体は原則として文化庁主催講習会のみで配布 | | | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | A 表現 | ○ | ○ | | |
| | B 鑑賞 | | | ○ | |
| (3-1) 新しいものを創造しようとする態度を育成する | ・学習した曲や自分たちのつくった曲を大切にすることを養うようにするとともに、それらの著作者の創造性を尊重する意識をもてるようにする(第3の2(1)オ) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| (3-2) 創造されたものを尊重する態度を育成する | ・表現したり鑑賞したりする多くの曲について、それらを創作した著作者がいることに気付く(第3の2(1)オ) | ○ | ○ | ○ | ○ |

| No | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|----------------------------------|---|---|--|---|--------------------------------------|
| 通し番号 | 教材 2 6 | 教材 2 7 | 教材 2 8 | 教材 2 9 | 教材 3 7 |
| 団体名 | 一般社団法人日本音楽著作権協会 | 一般社団法人日本音楽著作権協会 | 一般社団法人日本音楽著作権協会 | 一般社団法人日本音楽著作権協会 | 日本弁理士会 |
| 担当部署 | 広報部 | 広報部 | 広報部 | 広報部 | 知的財産支援センター 第1事業部 |
| 電話番号 | 03-3481-2164 | 03-3481-2164 | 03-3481-2164 | 03-3481-2164 | 03-3519-2709 |
| メールアドレス | kouhou@pop02.jasrac.or.jp | kouhou@pop02.jasrac.or.jp | kouhou@pop02.jasrac.or.jp | kouhou@pop02.jasrac.or.jp | |
| 教材名 | JASRAC PARK | ジャスラと学ぶマンガde著作権 | 音楽コンテンツを楽しむ者の鉄則 (A4裏表印刷のチラシ) | 学生の企業訪問受け入れ | 電子紙芝居授業 「マンガ本の漫画は誰のもの? 第二話」 |
| 媒体 | インターネット | 紙 | 紙 | 出前授業等 | その他 |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoku/program/ext/ext-link_26.html | | | | - |
| 形態 | | | | | 動画視聴 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 非公開 | 公開 | 非公開 | 非公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 否 | 否 | 否 | 可・無償 | 可・有償 |
| 教材・派遣等の費用目安 | | | | | 5万円/回 |
| 指導案の有無 | 無 | 無 | 無 | 無 | 無 |
| 時間 | 90分以内 | 30分以内 | 15分以内 | 90分以内 | 15分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | | 18 | | | - |
| フリーワード | 「ジャスラ」などのキャラクターが、著作権やJASRACの業務について紹介する若年層向けコンテンツ。学校行事別に著作権手続の必要の有無を解説するページや小中学生向けの新聞における広告記事の抜き刷りの掲載もあり。 | 「ジャスラ」などのキャラクターが登場する4コマ漫画と解説記事で構成。著作権の基本的知識、利用方法ごとの許諾要否等について解説する。 | イラストを用いて音楽コンテンツのダウンロード、アプリの利用、ファイル共有ソフトの利用等について注意喚起する啓発用チラシ。 | 数名～20名程度を単位として学生の企業訪問の受け入れを行っている。JASRAC職員が音楽著作権の基本的知識やJASRACの組織・業務について解説する。 | 学校の中にある著作物を探すことで、著作物、著作権についての理解を深める。 |
| 備考 | | 希望部数によっては提供が難しい場合がある。 | 同じ内容がJASRAC PARK内で公開されている。チラシは、希望部数によっては提供が難しい場合がある。 | 実態としては、中高学生の修学旅行又は大学のゼミを単位とした受け入れが多い。 | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | A 表現 | | | | ○ |
| | B 鑑賞 | | | | |
| (3-1) 新しいものを創造しようとする態度を育成する | ・学習した曲や自分たちのつくった曲を大切にすることを養うようにするとともに、それらの著作者の創造性を尊重する意識をもてるようにする(第3の2(1)オ) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| (3-2) 創造されたものを尊重する態度を育成する | ・表現したり鑑賞したりする多くの曲について、それらを創作した著作者がいることに気付く(第3の2(1)オ) | ○ | ○ | ○ | ○ |

| No | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|--|---|---|---|---|---|
| 通し番号 | 教材 6 1 | 教材 7 1 | 教材 7 3 | 教材 7 4 | 教材 1 1 0 |
| 団体名 | 日本弁理士会 | 日本行政書士会 連合会 | 日本行政書士会 連合会 | 日本行政書士会 連合会 | 山口大学 |
| 担当部署 | 知的財産支援センター 第 1 事業部 | 国際・企業経営 業務部 | 国際・企業経営 業務部 | 国際・企業経営 業務部 | 知的財産センター |
| 電話番号 | 03-3519-2709 | 03-6435-7330 | 03-6435-7332 | 03-6435-7333 | 0836-85-9942 |
| メールアドレス | | gyoumu3@staff.gyosei.or.jp | gyoumu3@staff.gyosei.or.jp | gyoumu4@staff.gyosei.or.jp | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp |
| 教材名 | フリー教材 先生のための知財のひきだし | 著作権を学ぼう | 著作権の大切さ | 著作物と著作権 | 授業時動画教材08 「著作権法の基礎知識」 |
| 媒体 | インターネット | インターネット | インターネット | インターネット | インターネット |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/ext/ext-link_61.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/red/redirect_71.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/red/redirect_73.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/red/redirect_74.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiuku/program/ext/ext-link_110.html |
| 形態 | その他 | 体験型 | 体験型 | 体験型 | 教材の提供 |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 | 公開 |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 講師派遣の可否・経費 | 否 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・応相談 |
| 教材・派遣等の費用目安 | 否 | ※相談時に確認 | ※相談時に確認 | ※相談時に確認 | 可能であれば旅費実費/回 |
| 指導案の有無 | 有 | 無 | 無 | 無 | 有 |
| 時間 | 5分以内 | 50分以内 | 50分以内 | 50分以内 | 15分以内 |
| ページ数 (冊子の場合) | - | - | - | - | - |
| フリーワード | 様々な教科に対応した、授業の導入として使える知的財産権エピソード（知財ネタ）を提供する。 | 著作権の概要（法律の目的や制度等）を学ぶ。 また、グループ毎に著作権に関するクイズを検討し、意見の発表を行う。 | （公社）著作権情報センターのDVD教材を中心に著作権制度の概要を学ぶ。 また、グループ毎に著作権に関するクイズを検討し、意見の発表を行う。 | 著作物と著作者について、設問4題を各グループで討議し、プレゼンテーションを行い、著作権の大切さを学ぶ。 | 著作物、著作権法、楽曲の創作 |
| 備考 | 2018年7月時点で23テーマ。随時補充。 | ※重点的に取り上げてほしいトピック（引用等）があれば検討します。 | | | |
| 知財創造教育の 三つの柱 | 知財創造教育に おける学習内容 | | | | |
| (2) 新しい創造 をするための思考 力、判断力、表現 力等を育成する | A 表現 | | | | |
| | B 鑑賞 | ○ | | | ○ |
| (3-1) 新しい ものを創造しよう とする態度を育成 する | ・学習した曲や自分たちのつくった曲を大切に する態度を養うようにするとともに、それらの著作者の創造性を尊重する意識をもてるようにする（第3の2（1）オ） | ○ | | | ○ |
| | (3-2) 創造されたものを尊重する態度を育成する | ○ | ○ | ○ | ○ |

| No | 16 | 17 | 18 | | |
|----------------------------------|---|---|---|---|--|
| 通し番号 | 教材111 | 教材112 | 教材140 | | |
| 団体名 | 山口大学 | 山口大学 | 一般財団法人たんぼの家 | | |
| 担当部署 | 知的財産センター | 知的財産センター | | | |
| 電話番号 | 0836-85-9942 | 0836-85-9942 | 0742-43-7055 | | |
| メールアドレス | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp | ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp | chizai@popo.or.jp | | |
| 教材名 | 授業時動画教材09 「楽曲の信託制度」 | 授業時動画教材10 「JASRAC（日本音楽著作権協会）の活動紹介」 | 表現をめぐる知的財産権について考える本 | | |
| 媒体 | インターネット | インターネット | インターネット | | |
| 媒体URL | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_111.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_112.html | https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_140.html | | |
| 形態 | 教材の提供 | 教材の提供 | テキスト | | |
| 教材の公開・非公開 | 公開 | 公開 | 公開 | | |
| 教材利用に要する費用 | 無料 | 無料 | 無料 | | |
| 講師派遣の可否・経費 | 可・応相談 | 可・応相談 | 可・有償 | | |
| 教材・派遣等の費用目安 | 可能であれば旅費実費/回 | 可能であれば旅費実費/回 | 可・応相談 | | |
| 指導案の有無 | 有 | 有 | 無 | | |
| 時間 | 15分以内 | 15分以内 | 50分以内 | | |
| ページ数（冊子の場合） | - | - | 160 | | |
| フリーワード | 著作物、著作権法、楽曲の信託、JASRAC、日本音楽著作権協会 | 著作物、著作権法、楽曲の信託、JASRAC、日本音楽著作権協会、活動紹介 | 障害のある人と表現することを通して、社会とつながる仕組みづくりに取り組むなかで、悩んだり、専門家や周囲に相談したりしながら学んできた、知的財産権にまつわる事柄をまとめた本です。人権と知的財産と表現の関係が学べます。 | | |
| 備考 | | | 紙媒体の冊子もありますので、ご希望の方はご連絡ください。オリジナルの体験型ゲームと併用した授業も可能です。詳しくはご相談ください。 | | |
| 知財創造教育の三つの柱 | 知財創造教育における学習内容 | | | | |
| (2) 新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する | A 表現 | | | | |
| | B 鑑賞 | ○ | ○ | | |
| (3-1) 新しいものを創造しようとする態度を育成する | ・学習した曲や自分たちのつくった曲を大切にすることを養うようにするとともに、それらの著作者の創造性を尊重する意識をもてるようにする（第3の2（1）オ） | ○ | ○ | ○ | |
| (3-2) 創造されたものを尊重する態度を育成する | ・表現したり鑑賞したりする多くの曲について、それらを創作した著作者がいることに気付く（第3の2（1）オ） | ○ | ○ | ○ | |